

## 磐田膵がん早期発見プロジェクトの有用性に関する研究

### 1. 研究の対象

2014年4月以降に当院で膵癌の診断、治療を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

膵がんは現在でも予後不良な疾患の一つであり、予後不良となる原因のひとつに他の臓器に比較し、進行した状況で発見される点がある。一方で、早期発見例では比較的良好な治療成績が報告され、膵癌の予後を改善させるためには、膵がんを早期に診断できるシステムを構築する必要がある。そこで、当院では地域のクリニックと協力し、膵がんのリスク因子をもつ方を対象に超音波検査をはじめとした画像検査を積極的に行い、膵がんの早期診断を目指す『磐田膵がん早期発見プロジェクト』を2016年4月より開始している。

当院で膵がんの診断および治療を行われた症例について、過去の診療記録より解析し、『磐田膵がん早期発見プロジェクト』による早期の画像介入の有用性を検証する。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、がん登録データ（病期、生存期間、治療法等）、病理診断レポート 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：静岡県磐田市大久保 512-3

電話：0538-38-5000

担当者の所属・氏名：磐田市立総合病院・山田貴教（研究）